

今、高校生が考えるデジタルシティズンシップとは ーデジタルウェルビーイングな社会を目指してー

開催地：長崎

グループ：2班

2023.8.19

# 大人より近い存在

# 1 ICT機器の役割

ICT機器とは・・・スマホ、タブレット、パソコン

機器の利用方法・・・動画視聴、SNS投稿、動画やイラストの作成

自宅からのテレワークやリモートワーク

ICT機器の使い方

外出 スマホは小さくて持ち歩きしやすい。

自宅 タブレットが画面が大きくてつかいやすい。

## 2 安心安全のポイント

### 危険＝ITリテラシーが足りていない

個人情報への漏洩・・・フィッシングサイトによる搾取、SNSへの投稿内容  
動画投稿による炎上行為

### 安全安心のポイント

- ・受信する側が発信する側の行動がどういったものか考える。
- ・投稿する前に一度考えて行動する。
- ・スマホの**特性を理解**した上で行動する。  
(電車内でペースメーカー等を付けている方への影響などを考える)

## 3 ICTの快適な社会的活用

### 便利になること

ペイペイなどのキャッシュレス決済のおかげで行動がスムーズになったこと。（割り勘もスムーズにできる。）

授業でタブレットを利用することで効率がよくなった。（休みの日もリモート利用できる、教材やノートの代用）

### その効果

フリマアプリの支払いなどがスマホ内で全て完結する（ペイペイ等）

離島からでも本土の人との交流ができる。

## 4 高校生が社会に果たせる役割 ～わたしたちができること～

- 1 地域おこしなどの活動内容をインスタ等を使うことによる情報の浸透
- 2 幼稚園生など、身近な後輩や兄弟といったに対し**大人より近い存在**として情報を発信できる。
- 3 SNSを使って物事の考え方を発信し、浸透させる。